

# 令和5年10月定例会会議録

(令和5年10月24日)

八代市教育委員会

## 八代市教育委員会 10月定例会会議録

- 【開催日】 令和5年10月24日（火）
- 【場所】 八代市役所本庁4階 403会議室
- 【出席者】 北岡 博 教育長  
渡邊 裕一 教育委員  
早田 蛍 教育委員  
澤村 互寛 教育委員  
丸山 智子 教育委員
- 【出席職員】 中 勇二 教育部長  
松川 由美 教育部次長  
田中 智樹 教育部次長  
下津 恵美 教育政策課長  
田北 佳一郎 学校教育課長  
稲本 健一 教育部理事兼教育施設課長  
高崎 博文 生涯学習課長  
櫻井 幸枝 教育サポートセンター所長  
上角 愛美子 博物館未来の森ミュージアム副館長  
松本 豊 教育政策課長補佐  
西村 久美 生涯学習課生涯学習推進係長
- 【事務局】 萩本 誠子 教育政策課教育政策係長  
浦本 美代子 教育政策課参事

### （審議事項）

#### <議案案件>

- ① 八市教委議第21号 八代市立博物館未来の森ミュージアム協議会委員の任命について

#### <協議案件>

- ① 協議第4号 八代市子ども読書活動推進計画【第三次】（案）について

#### <報告案件>

- ① 報告第17号 八代市議会令和5年9月定例会について  
② 報告第18号 令和5年度9月補正予算の概要について

1. 開会 (午後2時00分 開会)
2. 教育長報告 前回の会議から今回までに参加した行事や事業、委任された事項などの中で特に重要と思われるものについて報告
3. 議題  
〈八市教委議第21号〉 八代市立博物館未来の森ミュージアム協議会委員の任

命について

上角博物館未来の森ミュージアム副館長 現在任命している八代市立博物館未来の森ミュージアム協議会委員の任期満了に伴い、新たに委員を任命する。  
任期は、令和5年11月1日から令和7年10月31日である。

質問等なし

【八市教委議第21号 承認】

〈協議第4号〉 八代市子ども読書活動推進計画【第三次】(案)について

高崎生涯学習課長 八代市子ども読書活動推進計画【第三次】(案)について、資料により説明

丸山教育委員 第二次計画と比較して、新たに追加された事業や見直しがあった点を伺いたい。また、成果目標において、県の第五次計画策定後、数値を参考に変更予定とのことであるが、どのように変更されるのか。

高崎生涯学習課長 国においてDXやバリアフリーの関連を入れている。本市においては、第二次計画でも進めているところではあった。例えば、デジタル環境でいうと、学校から子供たちに配付されているタブレット端末で電子図書館を確認できたり、一括で本の貸出を確認できるシステムを導入したり、国が求めているところよりもある程度導入ができており、第二次計画と大きく変わるものではない。できたところを粛々と進めていくものである。また、国においては、子供の意見を取り入れた計画をとということであるため、子供たちにどのような本を読みたいかなどの意見を求めながら進めていきたいと考える。成果目標については、本市において1か月に読む冊数が「0冊」と回答した児童・生徒の割合が県平均よりも多い状況だったため、今度、県が示す数値に合わせたところでは達成できるよう、目標を設定して取組を進めていきたいと考える。

丸山教育委員 このアンケート結果は、非常に残念な結果だと思う。一方で電子図書の普及という点では、電子図書に馴染みのある子供たちが非常に多いという状況もあるので、ICTを活用したところで計画に基づく取組をする際には、生かしてほしい。

渡邊教育委員 お尋ねが3点ある。

1点目は、移動図書館による配本を行っている小学校の目標値が8校から24校に上がっている。移動図書館は遠隔地を対象にしていると思っていたが、全ての小学校を目標としているのだろうか。

2点目は、現在、司書教諭は多くの学校に配置されているが、学校司書という職員は学校にいらっしゃるのだろうか確認したい。

3点目は、この計画を学校が取り組むべきことが多くあるが、学校に対してはどのような形で周知し、取組の推進をお願いしていくのだろうか。

高崎生涯学習課長

1点目の移動図書館による配本を行っている小学校の目標値については、小学校23校と特別支援学校1校の24校としている。移動図書館が各地域のコミュニティセンター等に回っているところは、遠隔地も多いが、移動図書館の車を置いて本を借りる場所ではなく、配本を行うので、全小学校と特別支援学校を対象と考えている。

3点目の学校への周知について、検討委員会に小・中学校関係者として学校教育課の図書担当の指導主事、高校については高校の図書館の先生に参加していただいているので、その方々からいただいた意見については、その方々を通して、又は直接学校に取り組むべき内容の周知を図りたいと考えている。

西村生涯学習課生涯学習推進係長

2点目の質問について、学校司書という名称ではなく学校図書館支援員と記載すべきであった。

渡邊教育委員

移動図書館についてはよく分かった。遠隔地の学校は、移動図書館をととても楽しみにされているので、それが広がるものと思った。各学校への周知については、校長先生、司書教諭、図書主任にしっかり伝わるのが大事なので、徹底をよろしくお願したい。

澤村教育委員

読書に親しむ機会の充実について、最初の入門期として令和2年度から開始された「ブックスタート事業」は、良い取組だと思う。おはなし会等の講座参加について、参加者が減少しているのは、コロナ関係でおはなし会等が開催できなかったのもあると思う。関心のある方は毎回参加されることが多いかと思うが、関心のない方への参加を促すことが大事だと思う。関心のない方々への講座の周知方法はどのように考えているか。

高崎生涯学習課長

「ブックスタート事業」については、0歳児の健診に合わせて本に触れていただく機会を設けている。健診を受けに来

られた方には、子供たちと一緒に本に触れてもらい、本をプレゼントしている。できるだけ小さいときから本に携われるように今後も努めていきたい。全てに周知できていないところもあるので、周知方法については、今後検討していきたい。

早田教育委員

「ブックスタート事業」でプレゼントされる本は、決まった本なのか、選ぶことができるのか。

西村生涯学習課生涯学習推進係長

数種類の本を用意している。基本は決まっているが、ご家庭に同じ本を持っていらっしゃる方のために、数種類用意している。

早田教育委員

私が宮崎市に住んでいたとき、「ブックスタート事業」が平成25年には始まっており、健診の時に本をいただいた。初めての子供で何も分からないなか、月齢に合わせた本をいただきとてもありがたかった。それがきっかけとなって読み聞かせをしていた。2人目、3人目と本を選べたので、本の種類も増え、大変良かったという印象だったので、是非続けていただきたい。

今は、赤ちゃんの月齢に合わせた本をプレゼントされていると思うが、3歳になったら3歳児に合った本をプレゼントされると、継続して月齢に合った本に親しむことができると思う。関心のあるお母さん方は、図書館に行ったりして本を選ばれると思うが、関心の無いお母さん方は、なかなかできないと思う。家に本があると、親が読まなくても子供が持ってきて、読んでと言われると親は読むと思うので、身近に本があるとよいと思う。

子供が読書に親しむ機会の充実を基本方針に挙げてあるが、読み聞かせも子供が小さい頃はよくしていたが、仕事が忙しくなるにつれて、読み聞かせの機会が減ってしまったと反省も含めながら聞いていた。本に触れる機会も減ってきている。本が大好きで大人しくしている子供であれば、図書館に連れて行きやすいが、落ち着きがなくじっとしていない子供だと、八代市の図書館には連れて行きにくいと感じる。不知火町の図書館は、外で遊ぶ空間もあり、じっとしていなかったら外で遊ばせることもでき、そのような選択肢があるとても連れて行きやすい。どんな子供でも親しめるような図書館であれば、いろんな家庭が連れて行きやすくなると思う。例えば、子供のコーナーと大人のコーナーが仕切られていたり、静かなゾーンと少し動いてもよいゾーンに分けられたりすると、他の人の迷惑にならないかなと気にせず利用できると思う。

宮崎市の図書館で行われていたことが、読み聞かせのほ

か、音楽会もされていたのでそれがきっかけで図書館に行ったりしていた。

〈報告第17号〉 八代市議会令和5年9月定例会について

中教育部長 9月定例会市議会においては、2人の議員から次の2件の質問があった。資料により説明

① 堀 徹男 議員

・本市における学校プールのモデル事業について

② 野崎 伸也 議員

・熱中症対策の観点から見た小中学校体育館のエアコン活用について

質問等なし

〈報告第18号〉 令和5年度9月補正予算の概要について

田中教育部次長 9月定例会市議会において議決されたものについて、資料により説明

●幼児教育推進事業

●ICT教育推進事業（幼稚園）

●八竜山自然公園管理運営事業

丸山教育委員 ICT教育推進事業（幼稚園）については、先に導入されている保育園のシステムと同じものになるのか。

田中教育部次長 経費の関係もあり、職員が内部で開発したシステムとなる。公立保育園のシステムを参考にして開発したものである。

丸山教育委員 Wi-Fiの施設整備だけしか計上されていなかったため、来年度にシステムを導入されるのかと思った。来年度から稼働開始となるのか。

田中教育部次長 来年度から稼働開始の予定である。

4. 連絡事項

教育政策課	第2回総合教育会議（11/28 9:00～11:00）
学校教育課	中学校駅伝大会の結果について 研究発表（鏡中・11/16、第二中・11/30）
生涯学習課	図書館まつり（10/27～11/9）
教育サポートセンター	くま川教室の活動について
博物館	秋季特別展覧会（12/3まで）
事務局	11月定例会日程確認（11/20 14:00～）

5. 会議録署名委員の指名 渡邊委員・早田委員

6. 閉会 (午後3時15分 閉会)

令和 年 月 日

署名委員

---

---

記録者

---